

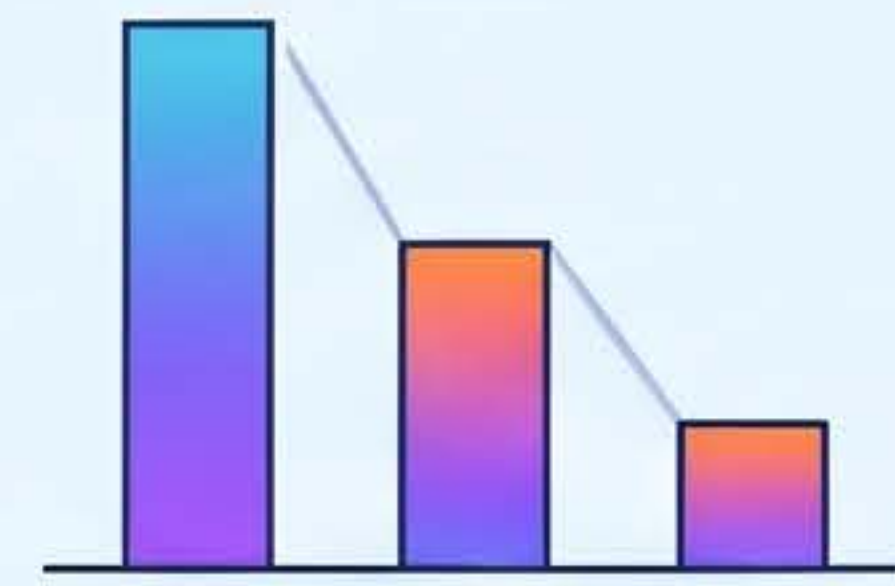
Claude Haiku 5.5が変革する企業知財実務：活用領域とガバナンス要件



実務上の主要活用領域と限界



実行コストを従来比で平均75%低減



特許分類 契約象項抽出 DOスクリーニング



DDスクリーニングコストを急低下



大量文書の構造化・前処理エンジンとして最適

1Mコンテキストと低価格により、数万件のバッチ処理で高い経済効果を生みます



AI単独での法的結論確定は不可

高いベンチマーク値も法務品質の保証や幻覚（hallucination）防止を意味しません

知財ガバナンスとリスク管理要件



Green（公開）

機密性とリスク格闘に応じ、GreenからRestrictedへ区分します

Yellow

プロセスに応じた利用

Orange

制限付き利用

Restricted（禁止）

利用禁止



「人間の発明寄与ログ」の厳格な保存

DABUS判決等に基づき、誰が課題設定や選択・修正を行ったかを記録します



標準APIの30日保持規程やログ保存先まで考慮した機密性評価が必要です